

消えゆく長屋門

植木秀視

長屋門の件でネットを検索していたら、思わぬサイトが目にとまりました。

要件が整えば解体するといメッセージでした。

自宅から比較的近い所にある長屋門なので、急いで様子を見に出かけました。

既に解体されたかと、不安になりましたが現地についてみると健在でした。隣の建物の回りに仮設のフェンスが立ち解体中のようでした。

この長屋門は、以前所有者の方にお会いしたことがあるので、ご挨拶に伺い、様子をお聞きしました。

建物を保存していくことに手が掛かるので、ちょうど隣地が解体するということから解体の重機も入れ易くなるので、思い切って解体することにしました、とのことでした。

こうしたことは、他の建物を所有している方たちからよくお聞きします。

ネットで掲載されているメッセージは次のように書かれていました。

古民家.org

#Re古民家 古民家移築再生 古民家解体

さいたま市 重厚な門扉を備える長屋門



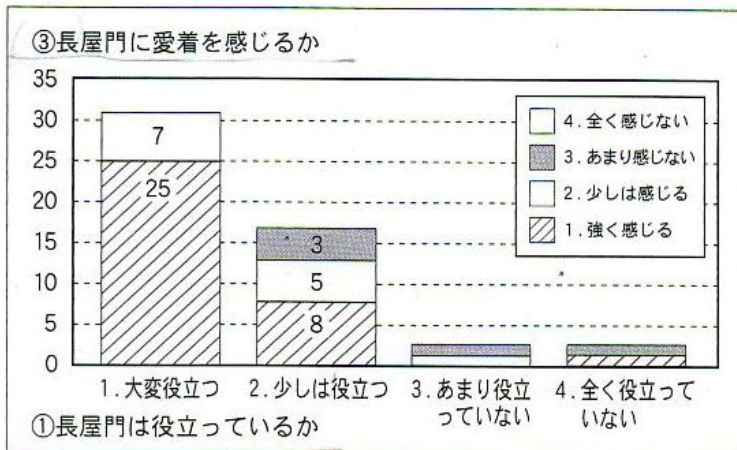
物件概要

明治の末頃に建てられた長屋門です。

現在は、物置として使われています。雨漏りも無く建物としての状態は良いです。門扉も良好な状態です。コンパクトな大きさと、特徴的な建物ですので、住宅や店舗・工房、オフィスなど様々な用途に活用可能かと思えます。

所有者の方からは、今年中には長屋門を含む敷地を別の用途に活用することとなり、やむなく解体することになりました。しかし、先祖から受け継いできた建物で壊すことに躊躇し、当社に相談されたのがキッカケです。募集期間は、2021年の9月位となります。

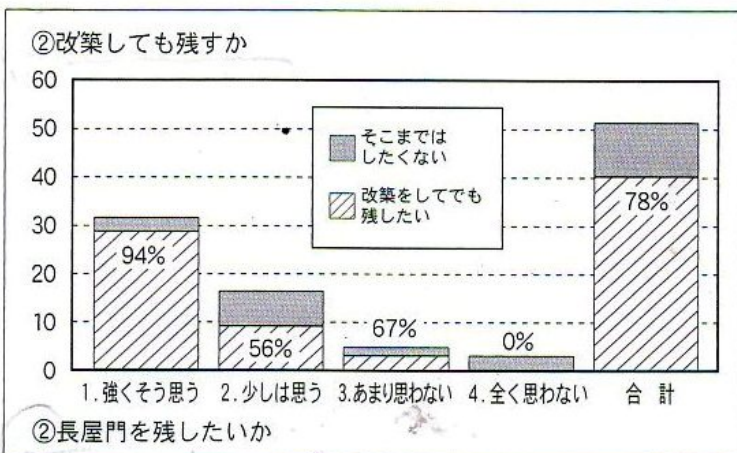
「愛着を感じるか、など」の問題について、以前旧大宮市で長屋門を調査した結果が「大宮の長屋門」の報告書にまとめられています。



第16表 長屋門の評価(3)

③	①	1. 大変役立っている	2. 少しは役立っている	3. あまり役立っていない	4. 全く役立っていない	計
1. 強く感じる		25	8	0	1	34
2. 少しは感じる		7	5	1	0	13
3. あまり感じない		0	3	1	1	5
4. 全く感じない		0	0	0	0	0
	計	32	16	2	2	52

第17表 長屋門の評価(4)



第18表 長屋門の評価(5)

②	①	改築をしてでも残したい	そこまではしたくない	計
1. 強く思う		29	2	31
2. 少しは思う		9	7	16
3. あまり思わない		2	1	3
4. 全く思わない		0	1	1
	計	40	11	51

第19表 長屋門の評価(6)

それによると、

16,17表では、愛着を感じるか、役立っているか、についての調査です。

52回答の内48が役立っていると考えています。

感じるかについては、52中47がそう思っているわけで、この2つは92.3%、90.4%で、ほとんどの人が必要・感じているとのこと。

18、19表では改築しても残すか、どうかについて質問しています。改築して残すか、では51中40が残す11がそこまではなっていますが、思うか、思わないかは51中47が残すで4が思わないになっています。78.4%と92.2%で立てまいと本音の差でしょうか。